

Photonics Dual Sign

「何がおきるかわからない」時代。

「停電が絶対無い」と言い切れますか？



〈イメージ図〉

内照点灯時



〈イメージ図〉

停電・消灯時

内照式看板

避難誘導サイン

“2つの顔”をもつ

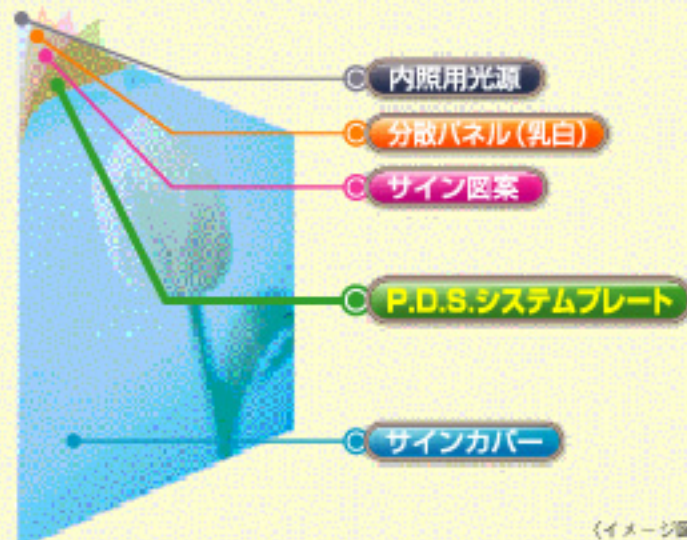
スーパーサイン登場!!

それが

光学二重サイン (P.D.S.)

1. 突然の災害を電気インフラ前提の既存防災システムでカバーできる保証は全くありません。
2. 地震や火災・事故・テロなど停電を伴う天災・人災はいつ発生するかわかりません。
3. 迅速な避難が難しい地下街や地下鉄施設は、災害に伴う停電時「いかに早く避難できるか」が重要です。

このような非常事態に既存誘導灯を確実に補完し、真にお役に立てるのが**光学二重サイン**です。



〈イメージ図〉

● P.D.S.仕様

内照点灯時：サイン図案のみ
 停電・消灯時：P.D.S.図案のみ
 フィルムサイズ：フリーサイズ
 メンテナンス：フリー

● 推奨用途

★大規模地下街
 ★地下鉄施設・通路
 ★雑居ビル通路・劇場・映画館
 ★身体障害者・高齢者福祉施設

● 特許出願中

特願：2003-431296

Photonics Dual Sign



P.D.S. (光学二重サイン)とは?

P.D.S.装着内照式サインは、点灯時P.D.S.の装着状態が見えなくしてあるので、普段は商業広告や駅名、案内標示などのサインとして使用されますが、ひとたび停電を伴う災害や事故が発生した場合には、瞬時に“避難誘導サイン”に画面が切替わる特長をもったもので、当社の蓄光技術と特殊光学素材との融合で実現した商品です。



P.D.S.の特長

▶ 現行法定誘導灯との違い

1. 関連法規で設置が義務付けられている通路や避難口誘導灯にとって代わるものではなく、あくまで既存避難誘導標識の機能を補完し、初期避難行動をより迅速・確実にする為のものです。
2. 災害発生で停電した場合、既存誘導灯との併用或いは誘導灯のバックアップ電源が機能しない場合でも看板サイズに準じた大きさのサインで確実に避難誘導します。

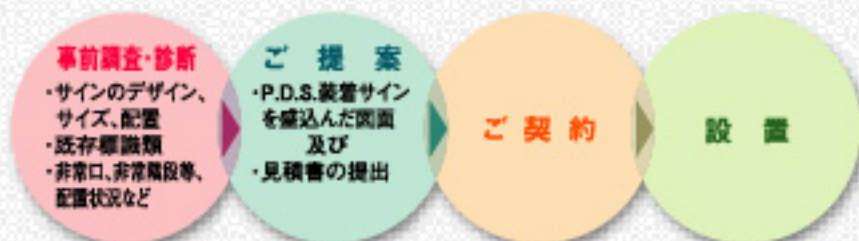
▶ 暗所での視力順応

突然の停電で真っ暗闇となっても、人間の視力は徐々に暗さに慣れ、よく見えるようになります(暗順応)。通常約30分で暗順応するとされており、P.D.S.はこの暗順応下で約30分は視認できる輝度を確保しています。



P.D.S.の設置手順

P.D.S.設置に際しサインの絵柄の色使いやレイアウトによってはP.D.S.の表示機能が十分に発揮されない場合がありますので、事前の調査・診断を必ずお受け下さい。



P.D.S.商品仕様

販売形態	(1) P.D.S. 単体 (2) P.D.S. 装着内照式サイン
標準サイズ	3種類 (1) 大 (2A0/B0) (2) 中 (A0/B1) (3) 小 (A1/B2)
標準避難標識絵柄	矢印と人絵文字によるピクトサイン3種類：左方向、左右両方向、右方向
※上記以外のサイズ・標識絵柄はオプション対応となります。	

製造元 **EZ** イージーブライト株式会社
BRIGHT CORPORATION

〒572-0024 大阪府東豊川市石津南町13-14
イージーブライトビル
TEL: 072-830-5191 FAX: 072-830-5263
URL: <http://www.ez-bright.co.jp/>

発売元

